

経営者を支える
次世代リーダーを育成します

第9期

経営人財 NEXT20

第9期生募集

こんな企業におすすめです!

- 経営者の能力や実務を補完し、社員を牽引する人材を育てたい
- 経営理念や方針を社内に浸透させられる人材が欲しい
- リーダーシップを発揮して変革を推進できる人材を育成したい

 公益財団法人 東京都中小企業振興公社

令和4年度経営人材育成による企業力強化支援事業

▶▶▶ 経営人財NEXT20は、次世代リーダー育成プログラムです

環境変化が激しい昨今、企業は事業や組織を変革することで、持続的な成長を実現することが求められています。これらの変革推進について経営者一人に対応することは困難と言えます。

そこで、本事業は、経営者と同じ思考力、判断力を持つ次世代リーダー(経営人財)の育成を行うことで、貴社のこれからの20年にわたる強靱な成長発展を支援します。

※経営人財NEXT20という事業名は「20年後の未来」を意味し、人は企業活動における競争力の源泉であるとの意味を込めて「経営人財」と名付けました。

▶▶▶ 経営人財として必要な4つの力を伸ばします

会社・仕事に向き合う
基本姿勢

- 全社視点
- 主導性
- 挑戦力

組織を巻き込むための
対人関係力

- 傾聴力
- 対話力
- 訴求力

経営目線で考える
思考力

- 論理的思考
- 目的意識
- 構想力

企業活動と数字を
リンクさせる
計数管理力

- 数字を読む力
- 会計基礎力
- 計数感覚

▶▶▶ プログラムの特徴

知識の習得から活用・実践まで一貫した成長促進プログラム

約1年間の講座、ワークショップ、個別支援という3ステップのカリキュラムを通じ、経営人財として必要な4つの力を伸ばします。



コーディネーターによる手厚い支援とフィードバック

1社につき1名の専属コーディネーターが月1回訪問し、貴社の要望を踏まえて、経営人財として必要な力を身に付けるための具体的なアドバイスやフィードバックを行います。

貴社の成長戦略と人材育成方針に合わせた個別プログラム

知的資産経営をベースに経営層と共同で成長戦略を考え、受講者が取り組むテーマを設定します。この取組みを通じて貴社の成長発展と人材育成を両立させます。

※知的資産経営とは技術力、営業力など財務諸表にはのらない資産が見える化し、効果的に組み合わせることで、新たな企業の成長ストーリーを構築する考え方

STEP1 講座(全5日) 令和4年4月～5月

知的資産経営をベースに経営人材に求められる役割や行動、対人関係力に必要なリーダーシップやファシリテーション、財務の知識や情報活用など基礎から体系的に学びます。

講座ではグループワークを行いますので、**経営人材同士のネットワーク**を作ることができます。会場は公社会議室(秋葉原)にて対面で開催いたします。



	日時	内容	講師
講座1日目	令和4年4月12日(火) 10時～12時30分/13時30分～16時	経営人材に期待される役割・行動	河野 博志
講座2日目	令和4年4月15日(金) 10時～12時30分/13時30分～16時	組織を巻き込む対人関係能力	岡田 洋介
講座3日目	令和4年4月26日(火) 10時～12時30分/13時30分～16時	経営に活かす財務の基礎	平川 雄二
講座4日目	令和4年5月10日(火) 10時～12時30分	経営に活かす財務の応用	平川 雄二
	令和4年5月10日(火) 13時30分～16時30分	経営に活かす情報戦略・デジタル活用	堀 明人
講座5日目	令和4年5月17日(火) 10時～12時30分/13時30分～16時	知的資産経営で考える成長戦略	大槻 美奈

※緊急事態宣言の発令等状況に応じて、オンライン開催への変更や、カリキュラム等内容が一部変更になる可能性があります。ご了承ください。

STEP2 ワークショップ(2回) 令和4年6月～7月

受講者が中心となり、経営層(代表または経営幹部)とコーディネータと共に貴社事業所またはオンラインでワークショップを実施します。講座で学んだフレームワーク(SWOT分析)を活用し、全員で自社の強み、弱み、機会、脅威の洗い出しを行い、知的資産を活かした成長戦略を策定します。自社の置かれた状況及び今後の成長を経営層と共に考えることで、受講者の**全社視点**を養います。



※経営層のご参加が必須です。

※経営者の目線を持つという観点から、受講者が2名参加で部門が異なっても、ワークショップに2名一緒にご参加いただけます。

STEP3 個別支援(月1回程度) 令和4年8月～令和5年3月

ワークショップで策定した成長戦略に基づき、受講者は経営人材としての能力向上を目的とする取組みテーマを決め、実行します。コーディネータが月1回訪問し、取組内容の進捗を確認し、適切なフィードバックを行うことで、経営人材としての成長を後押しします。

※ワークショップ及び個別支援の訪問は、原則として都内事業所とさせていただきます。

成果発表会(令和5年4月)

受講者が一同に集まり、一人ずつ自社の取組みの成果と経営人材としての成長(能力についてのセルフチェック)について発表します。コーディネータからは、成果につながった要因を客観的に伝えるとともに、経営人材NEXT20の修了後に更なる成長を図るための具体的なアドバイスを行います。

▶▶ 経営人財NEXT20参加の3つのメリット

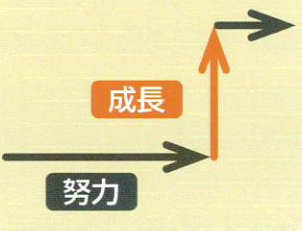
① 受講者の垂直的成長をサポート

■ 2つの成長

① 水平的な成長 (知識やスキル)



① 垂直的な成長 (意識や人間性や知性)



※経営人財NEXT20「組織を巻き込む対人関係力」
岡田講師の資料より一部抜粋

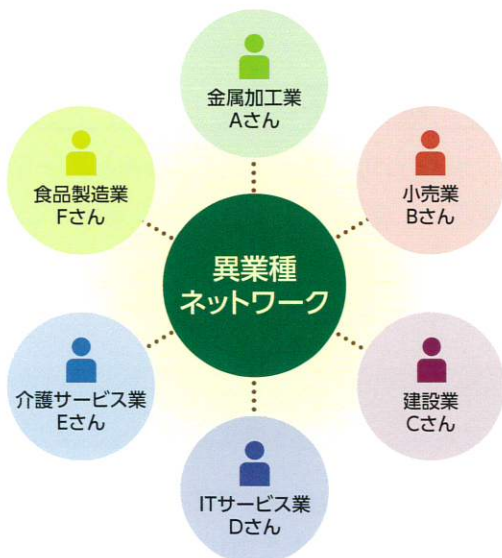
人の成長過程には2つのタイプがあります。知識やスキルは、本人の努力に伴って積み上がり、右肩上がりに成長していきます。しかし、経営人材としての意識の変化や行動変容は、**努力だけでは身に付かない**といわれています。経営人財NEXT20では、受講者には普段の業務とは異なる**会社の成長に必要な重要なミッション**を担っていただきます。この試練を乗り越えることで経営人材としての垂直的な成長を図ります。

② 貴社の成長ビジョンや経営方針を実現するための経営人材の育成をサポート

経営人材の育成には、**経営層のコミットメント、つまり人材育成への高い関心や協力が**欠かせません。貴社の要望を踏まえた効果的な育成を図るために、経営層へのヒアリングを通して、貴社の成長ビジョンや経営方針をコーディネータが理解します。その上で、あるべき経営人材像を明らかにし、経営人財NEXT20での受講者の育成方針を決め、実施します。



③ 受講者同士のネットワーク形成をサポート



自社にはない
新しい発想
俯瞰的な視点
が持てる



経営者は異業種交流を通じて社外にネットワークを持っています。同様に、**経営人材も社外に異業種のネットワークを持つ**必要があります。自社とは異なるビジネスの視点を持ったり、自社が他社からどのようにみられているかを意識して行動することが重要です。経営人財NEXT20では異業種交流を図る機会を設け、ネットワーク形成をサポートします。

講師・ コーディネータ 紹介



こうの ひろし
河野 博志氏

専門分野

- ①組織内コミュニケーション円滑化
- ②幹部人材育成支援
- ③人事評価制度の構築・運用

社内にある壁(組織間や事業間)を超えた相互協力・一体感づくりの支援や、言語化されていないノウハウの見える化支援など、「目に見えにくいけど感じている大事な課題」を扱うことを得意としています。



おかだ ようすけ
岡田 洋介氏

専門分野

- ①理念・ビジョン構築
- ②人事制度設計
- ③社員教育(特にリーダー育成)
- ④新規事業創出

働き方が多様化する中、「ヒト」は経営における最重要なテーマです。企業ごとの理念やビジネスモデルを踏まえた上で、中小企業でも活用できる人事制度導入、人材育成や組織づくりをサポートします。



こやま たいち
小山 太一氏

専門分野

- ①知的資産経営
- ②生産性改善

知的資産経営は、自社の強みを再認識し強化育成することで企業の成長を図る手法です。当講座では知的資産経営の手法を用いて、会社の戦略と経営人材としての取組み・役割を明らかにするご支援を行います。



うえの よういち
上野 陽一氏

専門分野

- ①人材育成体系及びプログラム開発
- ②人事諸制度の策定と導入及び運用
- ③アクションラーニングを用いた問題解決及びチームビルディング

日々現場で起きる様々な事象を深掘りし、その本質を見極め、解決策を一緒に考えましょう。経営革新を一面からだけでなくトータルに捉えてご支援していきます。



ひらかわ ゆうじ
平川 雄二氏

専門分野

- ①成長企業に対する税務会計支援
- ②財務戦略支援(金融機関から融資、事業計画書策定など)
- ③クラウド会計導入支援

「経営をシンプルに。未来に戦略を」をコンセプトに掲げ、延べ300社以上の企業へ支援実績があります。税務会計分野にとどまらず、企業の経営課題解決に重点を置いて活動しています。



ほり あきひと
堀 明人氏

専門分野

- ①経営戦略と統合した等身大のデジタル活用戦略
- ②デジタルとアナログのハイブリッド業務変革
- ③会社経営への現場データの活かし方

DX(デジタル・トランスフォーメーション)の現状を踏まえて、中小企業に役立つデジタルの活かし方をお伝えします。自社のデジタル活用度を診断ツールにより自己採点し、会社の成長に役立つデジタル活用戦略を整理していきます。



おおつき みな
大槻 美菜氏

専門分野

- ①知的資産経営
- ②チームワーク・コミュニケーション促進研修
- ③企業・法人法務支援

企業の隠れた強みを引き出し、事業戦略を見直す知的資産経営や、心理学を生かした人材育成、組織活性などが得意分野です。企業戦略を見直したい、人材育成や組織力を向上させたい等のニーズにお応えします。



おくの みよこ
奥野 美代子氏

専門分野

- ①事業戦略
- ②知的資産経営
- ③PR・ブランディング(ビジョン共有チームコーチング、発信力向上)
- ④マーケティング(販売促進・Web集客)

競争力の源泉である自社の魅力を認識し、外部発信するPR・マーケティングを通して、経営人材を育成します。Webマーケティングとコーチングで、社内外のコミュニケーション活性化とチームビルディング支援を行います。



よしだ ゆか
吉田 由佳氏

専門分野

- ①ブランディング
- ②マーケティング
- ③人材育成

机上の空論ではなく、実践的かつ具体的なハンズオン支援を得意としています。現場力だけではなく、企業全体を俯瞰して見る力を伸ばすことで、全体最適を図れる「次世代リーダー」への成長をご支援します。

第9期 経営人財NEXT20

応募要領

申込締切日	令和4年3月18日(金)
支援対象	東京都内に事業所をおき、経営人材育成を通じて、自社の成長発展や組織活性化を目指す中小企業 ^(※) ※中小企業基本法で定める中小企業であること。 ※大企業及びみなし大企業の方のお申込みはご遠慮ください。
受講対象者	本事業における取組みに意欲的に参加できる次世代リーダー(候補)、経営幹部候補 等 ※受講者の途中変更はできません。
募集企業数	20社 ※申込内容をもとに「受講意欲」「事業目的との適合性」「継続受講可能性」の観点から、選考を実施し、受講企業を決定します。選考結果はメールにて連絡します。
支援期間	最長1年間(講座・ワークショップ・個別支援)
受講料	1社2名まで 15,000円 (参加人数に関わりなく一律) ※受講決定後、お振込された受講料は、返金いたしません。ご了承ください。
会場	講座：(公財)東京都中小企業振興公社 本社(千代田区神田佐久間町1-9 東京都産業労働局秋葉原庁舎) ワークショップ・個別支援：受講企業事業所(都内)またはオンライン
主催	(公財)東京都中小企業振興公社 企業人材支援課 東京都千代田区神田佐久間町1-9 TEL: 03-3251-7904
お申込み方法	公社HPの経営人財NEXT20申込フォームからお申し込みください。 https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/keiejinzai/index.html  ※本事業は、令和4年度予算が都議会で成立した場合に実施します。
受講までの流れ	申込 ▶ 受付 ▶ 選考 ▶ 受講決定 ▶ 受講料振込 ▶ 受講開始

受講申込記載事項

以下の質問について、あらかじめ回答をご用意の上、申込フォームからお申し込みください。

受講者への質問

- 1 受講目的及びなりたい経営人材像をお書きください。(200字以内)
- 2 経営人財NEXT20では受講者ご本人に自社の経営課題(組織課題や事業課題等)に取り組んでいただきます。あなたが現時点で感じている自社の経営課題についてお書きください。(200字以内)

経営層への質問

- 3 受講者にどのような経営人材になることを期待していますか。推薦理由をお書きください。(200字以内)
- 4 受講者が経営課題に取り組むために経営層として社内でどのような協力ができますか。(200字以内)
(例：受講者が活動に注力できるよう体制を整える、成果や成長に対する評価を行う等)

確認事項

申込時に下記の項目について確認があります。回答が「いいえ」の場合には、事務局からご連絡をさせていただきますのでご了承ください。

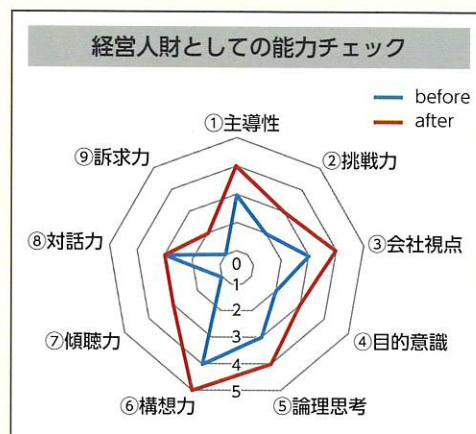
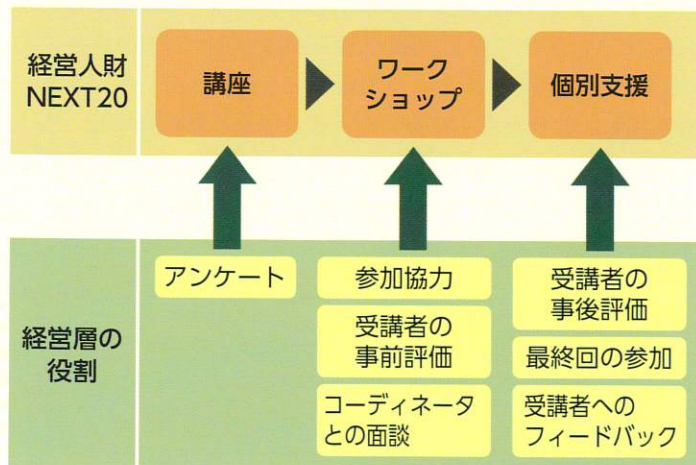
- オンライン参加に関する注意事項を確認し、受講についての環境が整っている。
※講座のオンライン開催への変更や、ワークショップ・個別支援がオンライン実施の場合があります。経営人財NEXT20のホームページから注意事項をご確認ください。
- 経営人財NEXT20(講座、ワークショップ、個別支援)について受講者本人が1年間を通して継続受講の意志があり、仕事との両立を行うことができる。
- 経営層及び管理者層が経営人財NEXT20の主旨と内容を理解し、ワークショップや個別支援において、必要に応じて参加協力ができる。

経営人財NEXT20から経営層へお願い

経営人財NEXT20では、受講者が経営人材として貴社で活躍できる人物になるよう適切な支援を行うため、経営層(代表または経営幹部)へのご協力をお願いしています。お申込みにあたり、関係者の皆様に本事業の主旨をご説明いただき、ご理解とご協力をお願いします。

- ①アンケートの回答(受講者の育成に関するご要望、経営人財NEXT20で取り組みたい現状の経営課題)
- ②ワークショップの参加(1回あたり3時間程度、計2回実施)
- ③受講者の事前及び事後の評価
- ④コーディネータとの面談(所用2時間程度 貴社の経営方針の理解、人材育成方針のヒアリング)
- ⑤個別支援最終回の参加(所用2時間程度 受講者から取組み内容について報告がありますので、経営層の立場からフィードバックをお願いします。)

■ 経営層へのご協力をお願いするところ



受講者の事前・事後の評価(イメージ)

オンライン説明会のご案内

カリキュラムの概要や特徴をご案内します。コーディネータも参加しますので、経営人材の選抜のポイントや個別支援の支援内容など、ご質問いただけます。第3回では、修了企業の株式会社佐藤製作所様にご参加いただき、受講者の立場から、利用して良かった点や、試練をどう乗り越えたかなどをお話しいたします。お申込みをご検討中の方は、説明会にぜひご参加ください。

説明会日程	
第1回	3月2日(水)
第2回	3月7日(月)
第3回	3月14日(月) (株)佐藤製作所 様

いずれも 14:00~15:00

実施方法 Zoomを利用したオンライン開催

申込方法 公社HPの経営人材NEXT20説明会申込フォームからお申込みください。受付後に参加用URLをお送りいたします。

対象 都内に事業所がある中小企業^(※)

経営者層の方、経営人材としてご受講予定の方どちらでもご参加いただけます。

※中小企業基本法で定める中小企業であること。

※大企業及びみなし大企業の方のお申込みはご遠慮ください。

まずは気軽に聞いてみよう!!

経営人材NEXT20 修了企業紹介

目黒区に1956年創業のロウ付け(冶金接合技術)、金属加工を得意とする株式会社佐藤製作所がある。従業員数は15名と小規模ながら20代の若手が多く、職場内は明るく活気に溢れている。製造部の佐口健太氏と生産管理課の高橋翔氏が、経営人材NEXT20の5期生として参加した。

受講した令和2年6月は緊急事態宣言中で、今後の成長戦略を見直すには絶好のタイミングであった。経営層とのワークショップを行い、自社の強みである技術と立地を活かし「ものづくりに関心の高い個人客向けに『銀ロウ付け体験教室』を開催する」ことを取組みテーマに設定した。



第5期経営人材NEXT20 受講者
高橋翔氏(左) 佐口健太氏(右)



まず、事業の推進には社内の理解と協力が欠かせないため、全社員に対してプレゼンテーションを実施し、「会社として取り組む意義」や「受講者二人の取組みに対する熱い想い」を伝えた。体験教室の開催に向けて、ターゲットや体験内容、価格設定、広報活動、運営体制など社内調整を進め、経営人材として会社全体で取り組んでいくムードを醸成することができた。

第1回「銀ロウ付け体験教室」開催以降、申し込みが殺到し、銀ロウ付けの技術や金属加工の体験に対する高い関心があることが分かった。月1回ペースの開催を重ねることで、地域での知名度も上がり、体験をきっかけに、近隣の店舗から金属加工や修理の依頼が舞い込むようになった。現在は、個人向けの体験教室にとどまらず、法人からロウ付け技術を学ぶ講習の依頼がくるようになっている。

受講者を送り出した同社の常務取締役 佐藤修哉氏は「二人の成長にとどまらず、週1回の社内会議で意見が出るようになった。」と顔をほころばせた。受講者の佐口氏や高橋氏も、これからも技術の属人化を課題に業務効率化、システム化について、取り組んでいきたいと意気込みを語ってくれた。成長し続ける二人の姿が、社員達にも刺激となって、会社全体に広がっていくに違いない。

※全文は公社ホームページに掲載しております。

● 問い合わせ先

(公財)東京都中小企業振興公社 企業人材支援課 経営人材NEXT20 担当

東京都千代田区神田佐久間町1-9

TEL 03-3251-7904 mail sangyo-jinzai@tokyo-kosha.or.jp

URL <https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/keiejinzai/index.html>

経営人材NEXT20

検索

